読み込んで みて!! 認知症の方が徘徊により行方不明となった際、早期発見や 身元確認に活用するため、見守りシールの交付を始めました。

南国市民の方で、医師から若年性を含む認知症の診断を受けた方などに無料 で交付できます。



南国市 見守りシール

実寸大:2.5cm×4cm

このシールを付けている方は、認知症などが原因で道に迷って自宅に戻れな くなっている可能性があります。シール記載の登録番号で個人を特定するた め、個人情報も守られます。

シールは靴や衣類、杖などにも貼ることができます。 市地域包括支援センター職員がシールの交付、貼り付 けを支援します。

> 洗濯しても はがれにくい



QRコードを読み込むと、「このシールを付けている 方は認知症等が原因で行方不明(道迷い)になっている 可能性があります」との呼びかけと、市地域包括支援セ ンターと南国警察署の連絡先が表示されます。

本人が名前や住所を忘れた場合でもシールに記入さ れている登録番号を伝えると、特定できる仕組みになっ ています。

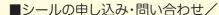
【シール貼り付け例】 例:かばん



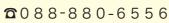
【QRコード読み込みイメージ】



見守りシールを付けている方が困っていたら、 優しく声かけをしてあげてください。 取り組みへのご理解ご協力をお願いします。



長寿支援課介護保険係 南国市地域包括支援センター



☎088-804-6010



(9月21日の世界アルツハイマーデーに合わせた認知症に関する啓発月間)

んごく防災家族会議の日

1946年(昭和21年)12月21日に昭和南海地震が発生し、高知県では大きな揺れと津波により甚 大な被害を受けました。

本市では大規模災害に備え、住宅の耐震化や家具や家電の安全対策、家庭で備蓄しておくべき 食糧や水、安否確認法、避難場所など家族で防災について話し合い、防災意識を高めていただくこ とを目的に、毎月21日を「なんこく防災家族会議の日」に制定します。

夕月のキャッチフレーズ

~家族で考えよう 「防災」 について~

令和4年度なんこく防災士養成講座(中学生対象)で誕生した中学生防災士が考えてくれました。

いざというときに備え、家族の避難行動を決めておきましょう!

〇台風や大雨のとき

- ・避難場所
- ・避難する場所への手段
- ・避難場所までの時間
- 〇地震が発生したとき
- ・初期微動から大きな揺れがおさまるまで の自宅の安全な場所
- ・地震の後、避難が必要となった時の指定 避難場所や待ち合わせ場所





わが家の災害に備える チェックシートを活用してみてね!







なんこく防災くん



10月初旬オ プンに向け整備中 ·隣接広場

※現在は、芝生養生中のため立ち入り禁止です。オープンを楽しみにお待ちください♪

